



つちおと

5/10⑩

～ 防集宅地竣工祝賀会(気仙沼市)！ ～

- 5月10日、気仙沼市防災集団移転促進事業の宅地竣工祝賀会が開かれました。

気仙沼市では平成26年度から防集宅地の引き渡しが始まっており、27年4月末では17地区207戸となっています。

かつて舞根2地区では防集・災害公営住宅整備事業の市全体着工式が行われましたが、このたび同地区防集の宅地竣工引渡しがなされたことで、これまで支援をいただいた皆様に感謝する祝賀会が5月10日に執り行われました。

会長からは、震災直後より多くの皆様の暖かいご支援と関係機関のご尽力により4年目にしようやくふるさとに帰還することができる。今後はこのご恩に報いるよう地域づくりに努めていきたいとの想いが述べられました。

※ちなみに「気仙沼支所つちおと創刊号」には、震災直後の会長インタビュー記事が掲載されています。支所は被災皆様の一日も早い生活再建をお祈りしこれからも支援を続けます。



震災犠牲者へ黙とう



用地提供者へ感謝状

- ◆4月19日に気仙沼市のリアス・アーク美術館で「東北復幸祭＜環WA＞ in PARIS」一子供たちが見つめた死・再生・未来—の上映があり参加させて頂きました。

OECD（経済協力開発機構）東北スクール参加生徒が撮影、編集したドキュメンタリー映像であり、復興に取り組んでいる中高校生の姿に感動しました。もちろん、管内の中高校生の活動に感動。しっかり、子供たちは復興に向かい自分たちで何が出来るのかを考えています。

「一人でも自分の立場になって・・・」という高校生の言葉がありました。非常に考えさせられる言葉であると思いました。時には、大人が先導になって引っ張っていき、また、時には、若者の取組に対し、フォロー・アドバイスしてやる等、一体的な＜環WA＞が必要であると感じました。（慥）

4/18(月)・4/26(火) ～ 宅地整備の進捗状況見学会（鹿折）！ ～

鹿折地区では宅地整備が進んでおり、いくつかの現地見学会が開かれました。土地区画整理事業内のかさ上げについては、全体で5割以上の土が運び込まれています。3月末には、災害公営住宅用地となる3.9ha分の造成が完了し、4月18日に現地見学会が行われました。今後本格的な建設工事が始まり、平成28年12月には、4～5階建ての住宅棟が8棟（284戸）と、集会所、福祉



防集宅地見学会の様子

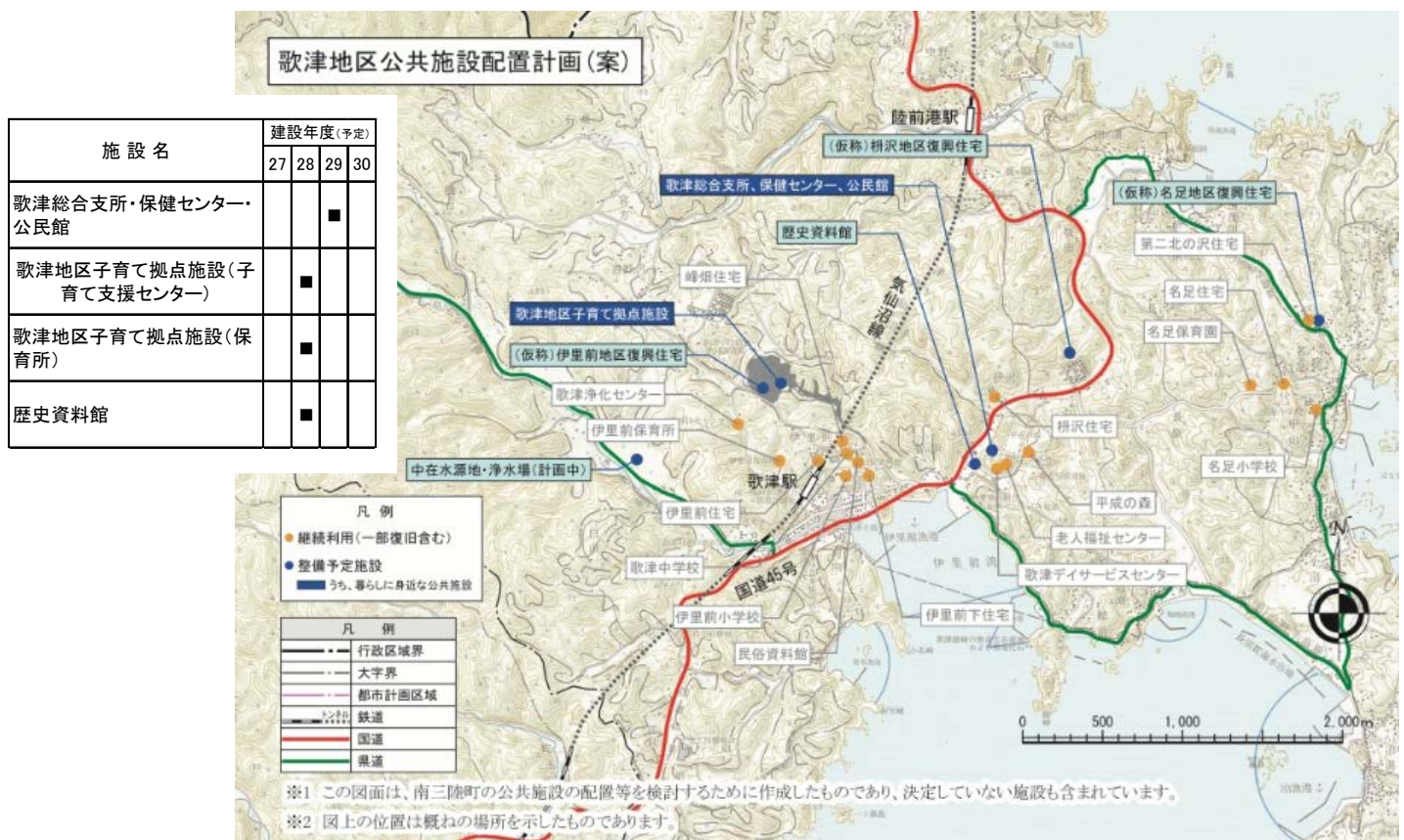


公営住宅宅地見学会の様子

センターが完成する予定です。また、入居者が買い物に困らないよう周辺の商業地のかさ上げも急ピッチで進んでいます。また、防災集団移転促進事業については、計44戸の整備が予定されている鹿折北地区の現地見学会が4月26日に行われました。盛り土はほぼ終わり、今後道路や排水工事等が行われ、来年3月に引き渡される予定です。

～ 南三陸町公共施設整備計画（案）！ ～

南三陸町ホームページ上の復興見える化「暮らし」「なりわいと賑わい」で公共施設整備計画（案）が公表されておりますのでお知らせします。今回は歌津地区の整備計画についてです。平成28年度に子育て支援センター、保育所等が、平成29年度には歌津総合支所等が計画されています。このように施設整備が計画され町の再生に向けて進んでいます。（<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/index.cfm/6,6611,86,html>）



南三陸町公共施設整備計画（案）

4/17^金

～ 津波被災にあった大川の桜がベンチに! ～

「気仙沼大川桜並木を保全する会（橋本恒宏会長）」が津波被害を受け伐採された桜でベンチを製作し、海の市に4月17日に寄贈されました。

橋本会長は、「津波被災に遭っても、なお花を咲かせてくれたソメイヨシノです。桜として生き物、その桜がベンチに姿を変え、生きるという意味を教えてください、なお、喜ばしいことと願っています。」とおっしゃっていました。



ベンチに座って記念撮影

5/8^金～ 復興^{アイ}全力Iターン! 気仙沼市 加藤拓馬さんに聞く。～

復興だけでなく地方創生への取り組みも求められている昨今、人口の減少や水産加工場等での人手不足が課題の1つとなっています。そんな中、街の外からの定住者、Iターンが注目されています。Iターン人材を通じて被災地の魅力を掘り起こそうと、今回も気仙沼市にIターンされた方にお話を聞いてみました。

－気仙沼にIターンされたきっかけは？

生まれは兵庫県姫路市、2011年3月までは関東の大学生で、国際ボランティアについて学んでいました。関東で採用が内定していた会社があったのですが、以前から関わりのあったボランティア団体に誘われて、震災直後から唐桑に入ることに決めました。唐桑、気仙沼のことはその時に初めて知ったぐらいなのですが、この時に知り合った唐桑の方にいろいろお世話いただきご縁があり、現在も唐桑に住んでいます。

最初は夏まで、と思って瓦礫撤去に取り組みましたが、瓦礫が片付いてくると、ソフト面での課題も見えてきました。震災直後から長期にボランティアに入っていたからだと思いますが、地元の方々から、支援に関することや地区内に関することの悩みや不安の声を聴かせてもらえるようになったのです。ここでいなくなるわけにはいかな、と思いました。

この後、地元で頑張っている人たちを紹介するフリーペーパーを発行しました。身近なあの人が頑張っているから自分も頑張ろう、と思ってもらえたら良いな、と。これを続けていると、地元の人との間で「まちづくり全般の活動を一緒にやっぺいこう!」との話が出てきて・・・「からくわ丸 (<http://karakuwamaru.net/>)」を立ち上げ、以来唐桑でのまちづくり活動に携わってきています。

－市役所でのお仕事は何ですか？

2013年4月から気仙沼市の地域支援員の職に就くことになりました。からくわ丸と二足のわらじで復興に取り組んでいます。地域支援員は担い手育成支援事業担当。気仙ぬま塾といって、若手を集めて地元の経営者などリーダーの方に失敗談を講義してもらってイベントをしています。東京から専門家を呼ぶのではなく、地元の方に講義してもらっている点、講義内容が成功談でなくて失敗談である点、が好評のようで、毎回20～30人が集まっています。リピーターも多く、新たなコミュニティ形成にもつながっているようです。

－気仙沼の魅力は何だと思いますか？

支援員でありながら、たくさんのことを学ばせてもらっています。

特に、人と人が近くて地域教育が濃いので、郷土愛が強い。あと一昔前の文化が残っているところですね、旧暦の5月にこいのぼりを出したり、菖蒲の葉を軒先にぶら下げて魔除け、とか。都会が追い求めている豊かさは、こういったところにあるかもしれません。最近こういった特色が薄くなる傾向があるので、危機と感じています。

－今後の抱負は？

まちづくりの情報収集をする中で、山陰をはじめ中四国や九州は進んでいる印象がありますが東北はまだまだ。気仙沼を東北で一番のモデルケースにして発信することが目標です。



連休も唐桑で多忙な日々を送った、と言いながらも笑顔の加藤さん

復興関連イベント

各地で開催される
復興イベントをご紹介します。

【5月24日】田東山つつじまつり 福興市（南三陸福興市実行委員会）

町内最高峰の田東山に咲き誇るつつじが見ごろを迎える、その麓で開催します。目で楽しみ味覚で楽しめるイベントです！

◇開催日 5月24日（日）09:30～14:30 ◇場所 伊里前福幸商店街特設会場

南三陸福興市実行委員会はこちら。 ⇒ 電話：090-7077-2550

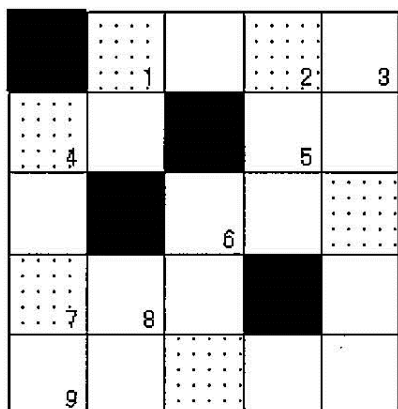
【5月下旬～6月上旬】徳仙丈山つつじまつり（気仙沼観光コンベンション協会）

見ごろの日曜日にイベントを実施します。市内観光案内やガイドによる徳仙丈山の案内も行われます。

◇開催日時 5月下旬から6月上旬の日曜日 10:00～14:00 ◇場所 徳仙丈山周辺

気仙沼観光コンベンション協会はこちら。 ⇒ 電話：0226-22-4560

クロスワードにチャレンジ！！



模様付きの枠に入る文字を並べ替えて言葉を作りましょう。【ヒント】5～6月にちなんだ植物です。

【ヨコ1】ひねると水が出ます。

【ヨコ4】陸から遠く離れた所。

【ヨコ5】姿も味も絶品の川魚。

【ヨコ6】傾斜も凸凹もありません。

【ヨコ7】お腹の上で上手に貝を割ります。

【ヨコ9】「NO」と言えない…

【タテ1】自暴〇〇。

【タテ2】調子や加減のこと。

【タテ3】沖縄本島の方言で「美しい」の意。

【タテ4】習ったことを忘れないように。

【タテ6】クレープ状に焼いたトウモロコシの粉に具を挟んだメキシコ料理。

【タテ8】転ばぬ先の〇〇。

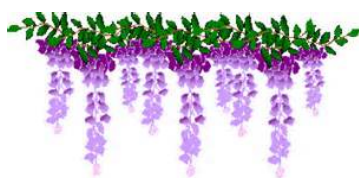
【編集後記】

◆あつという間に夏みたいなの暑さになりました。内輪の話ですが、積極的に原稿作成いただけることに大変感動しました。私も一歩早めの行動を心がけます。

（前号のクロスワードの回答）



「ふきのとう」



気仙沼支所近く

のフジ



これまでに発行した「つちおと」は、復興庁ホームページで御覧いただくことができます。

- ①復興庁のホームページ
- ②宮城復興局
- ③気仙沼支所だより「つちおと」

「つちおと」発行元（お問い合わせ先）

復興庁 宮城復興局 気仙沼支所
電話 0226-23-5301
FAX 0226-23-5310

復興庁ホームページ
<http://www.reconstruction.go.jp/>